

補助事業番号 24-1-032

補助事業名 平成24年度 ひきこもり・不登校に対する支援活動 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 星槎教育研究所

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ひきこもり・不登校の当事者である個性豊かな若者・子どもたちに対応するために必要な知識やスキルをもち、様々な場面で活躍出来る支援員を養成する。さらには、全国各地にひきこもり・不登校の支援員により活動が広がり、ひきこもり・不登校の予防につながることを目的とする。

また、不登校・ひきこもりに悩む当事者や保護者、そして当事者に関する支援者を対象に、相談会を開催し、多くの悩みを抱えた人がほんの些細なことでも相談できる機会を設け、ひきこもりや不登校、心神症等に陥りやすい当事者や家族の二次的な症状を防ぐことを目的とする。また、来所での相談ができない、ひきこもりの当事者の自宅へ訪問し相談に応じることで、社会へつながる一歩を踏み出すことを目的とする。アウトリーチの実施は、家族以外とのかかわりが少ない当事者にとって、支援者が積極的にかかわれることから、社会的な自立に向けて進むことが望まれる。

(2) 実施内容

①ひきこもり・不登校支援の支援員養成講座

様々な状況の若者・子どもたちに対応できる知識とスキルを持つ支援員の養成を目的とした養成講座の公開講座を4回開催した。



②ひきこもり・不登校に関する研修・相談会の開催

ひきこもり・不登校の問題を抱える当事者や家族を対象にして、神楽坂の当研究所において、研修・相談会を開催した。



③ひきこもり・不登校の家庭へのアウトリーチ支援活動

ひきこもり・不登校の家庭へのアウトリーチ支援活動に向け、5月より準備会議・広報を開始し、7月より訪問を開始した。対象者の主訴により訪問支援員を1、2名派遣し、家族や当事者の相談にあたった。

2 予想される事業実施効果

セミナーや相談会に参加した方々が、実際に不登校・ひきこもり支援にあたる際に、この事業で得た正しい理解をもち支援にあたることで、よりひきこもり・不登校に対する支援体制が広く認知され、ライフステージに応じた支援体制が構築されていくことが期待できる。さらに、アウトリーチの実施や相談会の実施により、不登校・ひきこもりに悩む当事者家族への直接的な支援活動を行ったことで、その問題解決に関わり、より多くの当事者・家族が幸せに暮らし、社会的自立に向かって進んでいくことが期待される。

3 本事業により作成した印刷物等

LSA養成講座	DVDテキスト	1000部
LSA養成講座	DVD	1000部
LSA養成講座	シンポジウム	チラシ 3000部

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 特定非営利活動法人 星槎教育研究所（セイサキョウイクケンキュウシヨ）

住所： 162-0825

東京都新宿区神楽坂6-35-1

代 表 者： 理事長 松本 幸広（マツモトユキヒロ）

担 当 部 署： 新宿センター

担 当 者 名： 研究員 橋本 千恵（ハシモトチエ）

電 話 番 号： 03-5225-6245

F A X： 03-5225-6246

E - m a i l： tokyo@seisa.ed.jp

U R L： <http://seisa.ed.jp/npo/>